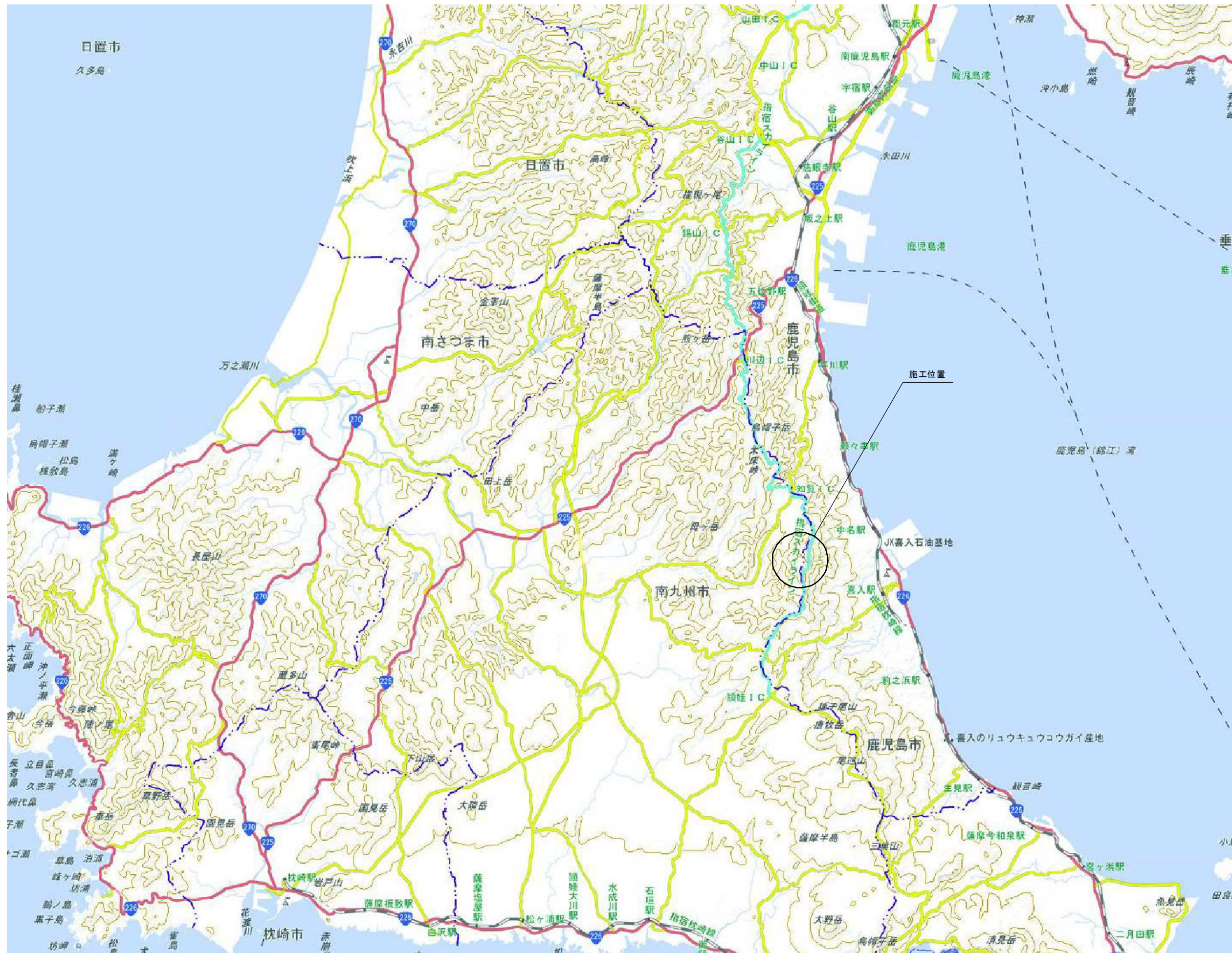


A-3 5号橋 位置図



実施設計図

鹿児島県	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R6-6工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市 喜入中名 市内
図面種類	A-3 5号橋仮橋橋 位置図
縮尺	-
図面番号	全 13 葉 第 1 号



# 指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R6-6工区) 平面図 A1=1:1000 A3=1:2000

指宿鹿児島インター線 鹿児島市喜入中名町地内

1	IP 1	Y	2,311	2,311
K No	1	LC	64,587	64,587
IA	50-29-04	CL	146,253	146,253
R	120	TC	77,053	77,053
L	40,833	So	40,781	40,781
ΔR	0.578	W	56,656	56,656
XM	20,397	A	70	70
X	40,715			

5	IP 5	Y	3,985	3,985
K No	1	LC	39,512	39,512
IA	50-42-50	CL	137,512	137,512
R	100	TC	72,316	72,316
L	49,000	So	48,869	48,869
ΔR	0.998	W	47,865	47,865
XM	24,451	A	70	70
X	48,707			

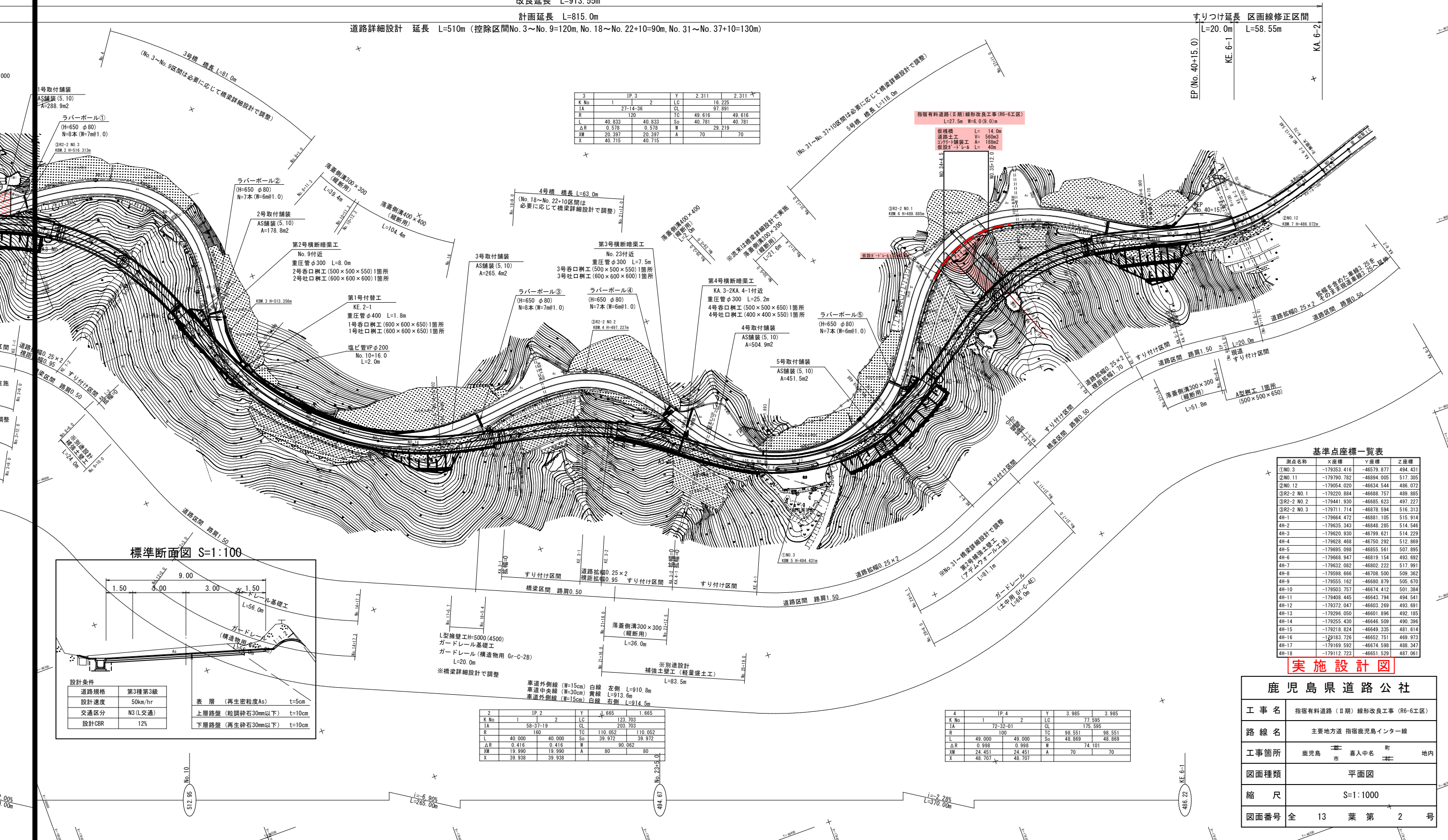
6	IP 6	Y	3,985	3,985
K No	1	LC	9,548	9,548
IA	33-32-44	CL	107,548	107,548
R	100	TC	54,892	54,892
L	49,000	So	48,869	48,869
ΔR	0.998	W	30,441	30,441
XM	24,451	A	70	70
X	48,707			

改良延長 L=913.55m

計画延長 L=815.0m

道路詳細設計 延長 L=510m (控除区間No. 3~No. 9=120m, No. 18~No. 22+10=90m, No. 31~No. 37+10=130m)

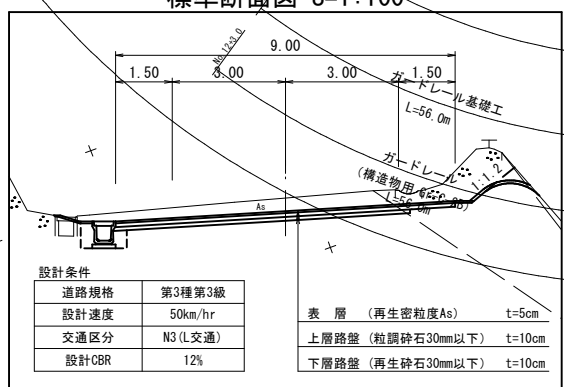
すりつけ延長 区画線修正区間  
L=20.0m KE. 6-1  
L=58.55m KA. 6-2



3	IP 3	Y	2,311	2,311
K No	1	LC	16,226	16,226
IA	27-14-36	CL	97,891	97,891
R	120	TC	48,616	48,616
L	40,833	So	40,781	40,781
ΔR	0.578	W	29,219	29,219
XM	20,397	A	70	70
X	40,715			

指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R6-6工区)	L=27.5m	W=6.0(9.0)m
仮橋	L=14.0m	
道路土工	V=590m <sup>3</sup>	
コンクリート舗装工	A=188m <sup>2</sup>	
仮設排水工	L=40m	

標準断面図 S=1:100



設計条件	第3種第3級
道路規格	50km/hr
設計速度	N3(L交通)
交通区分	12%
設計CBR	

表層(再生密粒度As)	t=5cm
上層路盤(粒砕石30mm以下)	t=10cm
下層路盤(再生砕石30mm以下)	t=10cm

2	IP 2	Y	665	1,665
K No	1	LC	123,703	123,703
IA	58-37-19	CL	203,703	203,703
R	160	TC	110,052	110,052
L	40,000	So	39,972	39,972
ΔR	0.416	W	90,062	90,062
XM	19,990	A	80	80
X	39,938			

4	IP 4	Y	3,985	3,985
K No	1	LC	77,595	77,595
IA	72-32-01	CL	175,595	175,595
R	100	TC	98,551	98,551
L	49,000	So	48,869	48,869
ΔR	0.998	W	74,101	74,101
XM	24,451	A	70	70
X	48,707			

基準点座標一覧表

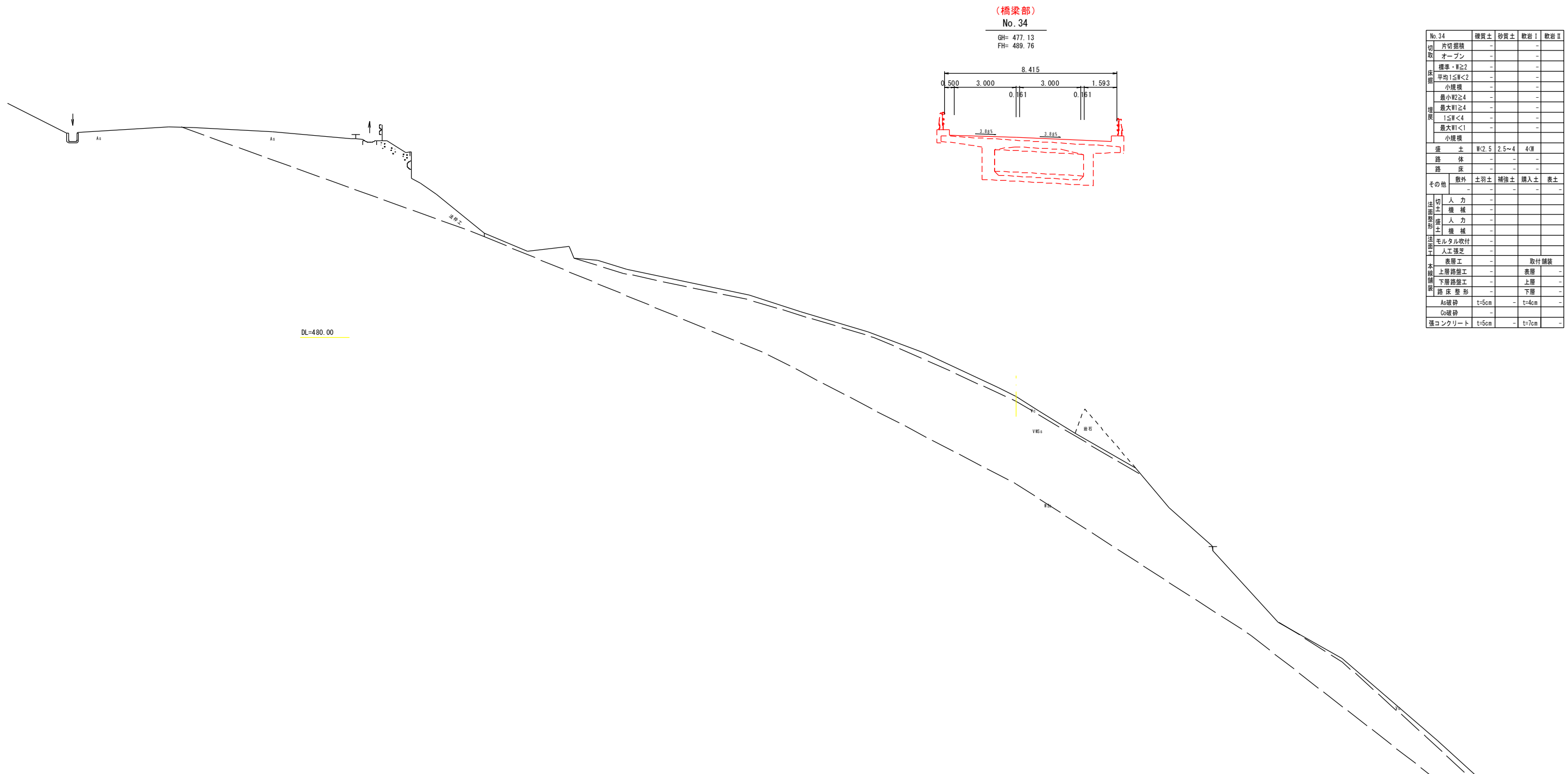
測点名	X座標	Y座標	Z座標
①No. 3	-179353.416	-46579.877	494.431
②No. 11	-179790.782	-46894.005	517.305
②No. 12	-179054.020	-46634.544	486.072
③R2-2 No. 1	-179220.884	-46688.757	489.885
③R2-2 No. 2	-179441.930	-46685.623	497.227
③R2-2 No. 3	-179711.714	-46878.594	516.313
4H-1	-179664.472	-46881.105	515.914
4H-2	-179635.343	-46848.285	514.546
4H-3	-179620.930	-46799.621	514.229
4H-4	-179628.468	-46750.292	512.869
4H-5	-179695.098	-46855.561	507.895
4H-6	-179668.947	-46819.154	493.692
4H-7	-179632.082	-46802.222	517.991
4H-8	-179598.666	-46708.500	509.362
4H-9	-179555.162	-46680.879	505.670
4H-10	-179503.757	-46674.412	501.384
4H-11	-179408.445	-46643.794	494.541
4H-12	-179372.047	-46603.269	493.691
4H-13	-179296.050	-46601.896	492.185
4H-14	-179255.430	-46646.509	490.396
4H-15	-179218.824	-46649.335	481.614
4H-16	-179183.726	-46652.751	469.973
4H-17	-179169.592	-46674.598	488.347
4H-18	-179112.723	-46651.529	487.061

実施設計図

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R6-6工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市 喜入中名町 地内
図面種類	平面図
縮尺	S=1:1000
図面番号	全 13 葉 第 2 号



# 横断図その40 S=1:100



(橋梁部)  
No. 34  
GH= 477.13  
FH= 489.76

No. 34	硬質土	砂質土	軟弱 I	軟弱 II
切取	-	-	-	-
オープン	-	-	-	-
標準・W <sub>2</sub> ≥2	-	-	-	-
平均1≤W<2	-	-	-	-
小規模	-	-	-	-
最小W <sub>2</sub> ≥4	-	-	-	-
最大W <sub>2</sub> ≥4	-	-	-	-
1≤W<4	-	-	-	-
最大W <sub>1</sub> <1	-	-	-	-
小規模	-	-	-	-
盛土	W <sub>2</sub> 2.5~4	4倍	-	-
路体	-	-	-	-
路床	-	-	-	-
その他	敷外	土留土	補強土	購入土
表土	-	-	-	-
切土	人力	-	-	-
機械	-	-	-	-
盛土	人力	-	-	-
機械	-	-	-	-
法面	モルタル吹付	-	-	-
人工強芝	-	-	-	-
表層工	-	-	-	取付舗装
本層	上層路盤工	-	表層	-
下層路盤工	-	-	上層	-
路床整形	-	-	下層	-
As破砕	t=5cm	-	t=4cm	-
Co破砕	-	-	-	-
強コンクリート	t=5cm	-	t=7cm	-

DL=480.00

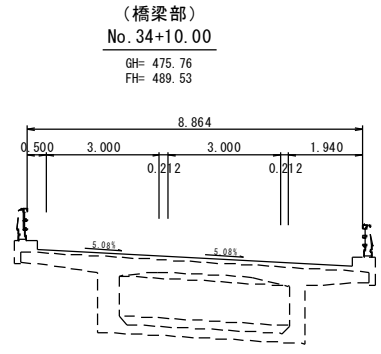
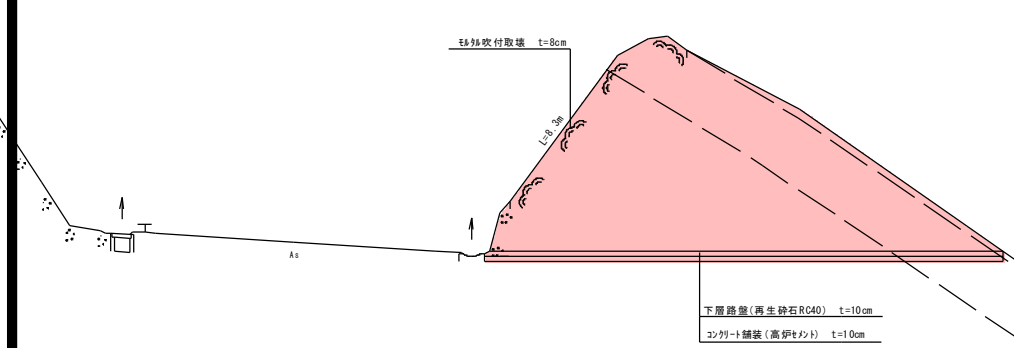
地質凡例

地質時代	地層名	記号	地質名	N値	特徴
代田新第四紀新流	盛土	b	玉石混じり砂礫	3~188	φ20mm~80mm程度の礫を含む粘土混り礫よりなる。礫は砂岩を主体とし、風化及び未風化が混在する。未風化砂岩の乾石は硬質である。礫間は粗砂混りの粘土で充填される。深部に従い含水量は多くなり粘性も強くなる。
	産雜堆積物	dt	乾石 礫混じり砂 粘土質砂礫 礫混じり砂質シルト 礫混じり粘土 礫混じり粘土質砂	1~26	粘性土~硬質土よりなる産雜堆積物で、1.4~4.2m厚で確認される。既設盛土及び橋脚下の沢沿いに分布するが、一部斜面中でも確認される。粘性土~硬質土と土質の変化に富む。なお、最大で約7mの乾石が確認される。
	火山碎屑物	Vc	火山灰質砂 ローム	4	火山灰質の粘性土で、表層部に0.3~1.30m厚で確認される。φ2~30mm程度の礫を少量含み、含水・粘性ともに大である。
代田中第四紀	四万十層群	VBSs	強風化砂岩・礫岩	4~500	岩芯まで風化が進行した強風化砂岩・礫岩で0.45~6.8m厚で確認される。礫状コア主体で採取される。岩級区分D級。
		WSs	風化砂岩・礫岩	49~貫入不能	風化が進行し亀裂が発達する風化砂岩で1.35~6.3m厚で確認される。岩片状~短柱状コアで採取される。亀裂は約40~70°の範囲で発達するが、縦亀裂やクサビ型状を呈する箇所もみられる。ハンマー打撃により濁音を発生して割れる。岩級区分は一部D級を呈するが全体としてはDL級を主体とする。
		Ss	砂岩・礫岩	56~貫入不能	最大65cm長の棒状コアで採取される砂岩・礫岩で3.85~5.72m厚で確認される。硬質でハンマー打撃により金属音を発する。岩級区分C1級。

## 実施設計図

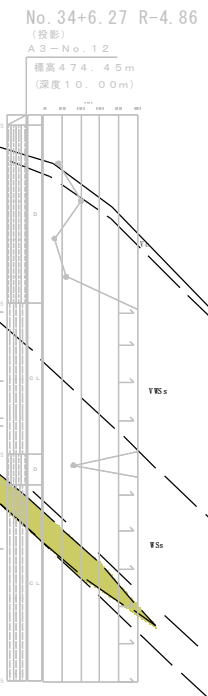
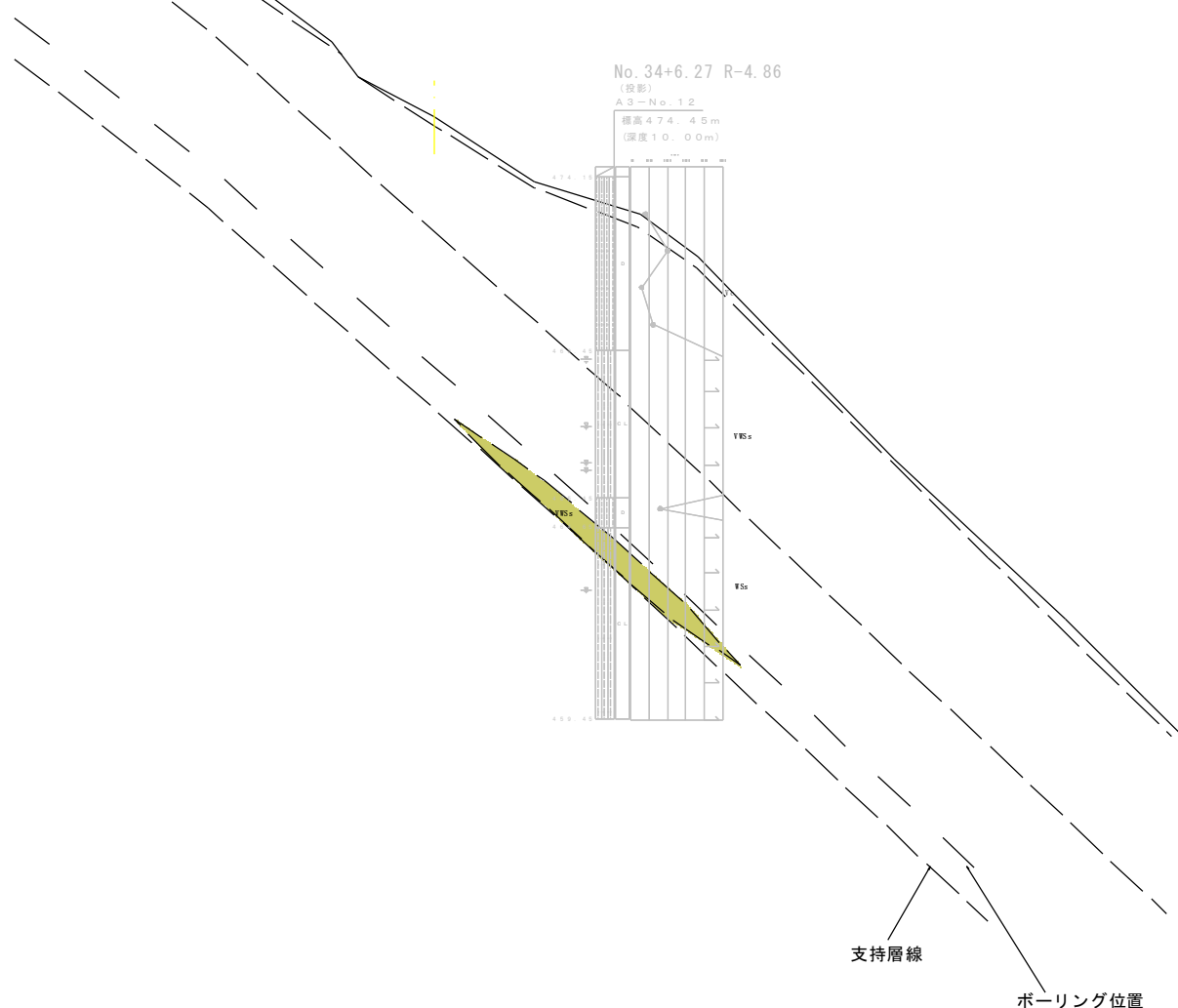
鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R6-6工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市 喜入中名 町 地内
図面種類	横断図その40
縮尺	1:100
図面番号	全 13 葉 第 4 号

# 横断図その41 S=1:100



R6-6工区					
No. 34+10.00	硬質土	砂質土	軟弱土	軟弱土	軟弱土
切取	片切掘削	-	-	-	-
切取	オープン	43.7	-	-	-
床層	標準・W≧2	-	-	-	-
	平均1≦W<2	-	-	-	-
	小規模	-	-	-	-
	最小W≧4	-	-	-	-
埋戻	最大W≧4	-	-	-	-
	1≦W<4	-	-	-	-
	最大W<1	-	-	-	-
	小規模	-	-	-	-
盛土	W<2.5	2.5~4	4以上	-	-
路体	-	-	-	-	-
路床	-	-	-	-	-
その他	敷外	土留土	補強土	購入土	表土
法面	切土	人力	-	-	-
	盛土	機械	-	-	-
	盛土	人力	-	-	-
	盛土	機械	-	-	-
法面	モルタル吹付	8.3	(取壊)	-	-
	人工強芯	-	-	-	-
本線	表層工	-	-	-	取付舗装Co
	上層路盤工	-	-	-	表層
	下層路盤工	-	-	-	上層
	路床整形	-	-	-	下層
As	As破砕	-	-	t=4cm	-
	Co破砕	t=8cm	8.3	-	-
コクリ舗装	t=10cm	13.6	下層	-	-
	t=10cm	13.6	t=10cm	13.6	-

DL=480.00



地質凡例

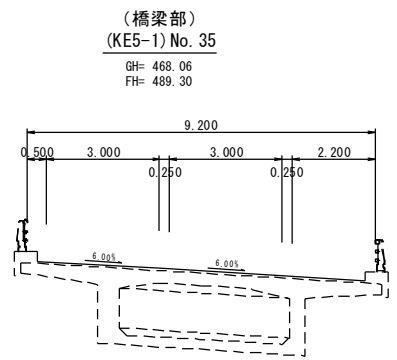
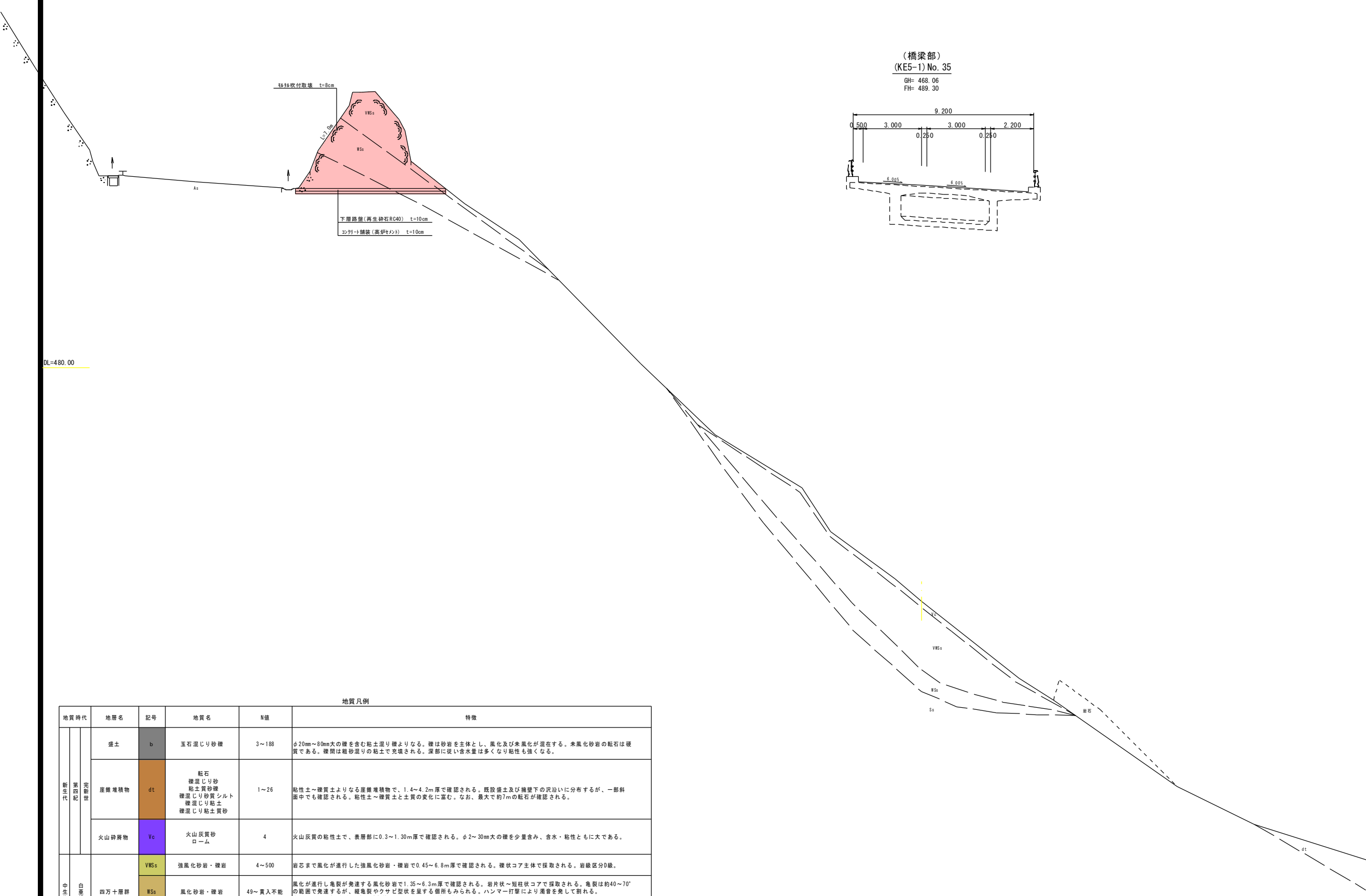
地質時代	地層名	記号	地質名	N値	特徴
第四紀	盛土	b	玉石混じり砂礫	3~188	φ20mm~90mm大の礫を含む粘土混り礫よりなる。礫は砂岩を主体とし、風化及び未風化が混在する。未風化砂岩の転石は硬質である。礫間は粗砂混りの粘土で充填される。深部に従い含水量は多くなり粘性も強くなる。
	崖堆積物	dt	転石 凝混じり砂 粘土質砂礫 凝混じり砂質シルト 凝混じり粘土 凝混じり粘土質砂	1~26	粘性土~硬質土よりなる崖堆積物で、1.4~4.2m厚で確認される。既設盛土及び擁壁下の沢沿いに分布するが、一部斜面中でも確認される。粘性土~硬質土と土質の変化に富む。なお、最大で約7mの転石が確認される。
	火山砕屑物	Vc	火山灰質砂 ローム	4	火山灰質の粘性土で、表層部に0.3~1.30m厚で確認される。φ2~30mm大の礫を少量含み、含水・粘性ともに大である。
中生代	四万十層群	VBSs	強風化砂岩・礫岩	4~500	岩芯まで風化が進行した強風化砂岩・礫岩で0.45~6.8m厚で確認される。礫状コア主体で採取される。岩級区分D級。
		WSs	風化砂岩・礫岩	49~貫入不能	風化が進行し亀裂が発達する風化砂岩で1.35~6.3m厚で確認される。岩片状~短柱状コアで採取される。亀裂は約40~70°の範囲で発達するが、縦亀裂やクサビ型状を呈する箇所もみられる。ハンマー打撃により濁音を発して割れる。岩級区分は一部D級を呈するが全体としてはCL級を主体とする。
		Ss	砂岩・礫岩	56~貫入不能	最大65cm長の棒状コアで採取される砂岩・礫岩で3.85~5.72m厚で確認される。硬質でハンマー打撃により金属音を発する。岩級区分CH級。

## 実施設計図

鹿兒島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R6-6工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿兒島インター線
工事箇所	鹿兒島市 喜入中名 地内
図面種類	横断図
縮尺	1:100
図面番号	全 13 葉 第 5 号



# 横断図その42 S=1:100



R6-6工区					
No. 35	硬質土	砂質土	軟弱 I	軟弱 II	
切取	片切掘削	-	-	-	-
オープン	20.3	-	-	-	-
床層	標準・W <sub>2</sub> ≥2	-	-	-	-
	平均1≤W<2	-	-	-	-
	小規模	-	-	-	-
埋戻	最小W <sub>2</sub> ≥4	-	-	-	-
	最大W <sub>2</sub> ≥4	-	-	-	-
	1≤W<4	-	-	-	-
	最大W <sub>1</sub> <1	-	-	-	-
小規模	-	-	-	-	-
盛土	W <sub>2</sub> 2.5~4	4.0	-	-	-
路体	-	-	-	-	-
路床	-	-	-	-	-
その他	敷外	土留土	補強土	購入土	表土
切取	人力	-	-	-	-
機械	-	-	-	-	-
埋戻	人力	-	-	-	-
機械	-	-	-	-	-
法面	モルタル吹付	7.0 (取填)	-	-	-
人工強芝	-	-	-	-	-
表層工	-	-	-	-	取付舗装
本線	上層路盤工	-	-	-	表層
下層路盤工	-	-	-	-	上層
路床整形	-	-	-	-	下層
As破砕	-	-	-	-	t=40cm
Co破砕	t=8cm	7.0	-	-	下層
Co破砕	t=10cm	7.5	-	-	t=10cm

DL=480.00

地質凡例

地質時代	地層名	記号	地質名	N値	特徴
第四紀新世	盛土	b	玉石混じり砂礫	3~188	φ20mm~80mm程度の礫を含む粘土混り礫よりなる。礫は砂岩を主体とし、風化及び未風化が混在する。未風化砂岩の乾石は硬質である。礫間は粗砂混りの粘土で充填される。深部に従い含水量は多くなり粘性も強くなる。
	産廃堆積物	dt	乾石 礫混じり砂 粘土質砂礫 礫混じり砂質シルト 礫混じり粘土 礫混じり粘土質砂	1~26	粘性土~硬質土よりなる産廃堆積物で、1.4~4.2m厚で確認される。既設盛土及び橋脚下の沢沿いに分布するが、一部斜面中でも確認される。粘性土~硬質土と土質の変化に富む。なお、最大で約7mの乾石が確認される。
	火山砕屑物	Vc	火山灰質砂 ローム	4	火山灰質の粘性土で、表層部に0.3~1.30m厚で確認される。φ2~30mm程度の礫を少量含み、含水・粘性ともに大である。
第四紀旧世	四万十層群	VBSs	強風化砂岩・礫岩	4~500	岩芯まで風化が進行した強風化砂岩・礫岩で0.45~6.8m厚で確認される。礫状コア主体で採取される。岩級区分D級。
		WSs	風化砂岩・礫岩	49~貫入不能	風化が進行し亀裂が発達する風化砂岩で1.35~6.3m厚で確認される。岩片状~短柱状コアで採取される。亀裂は約40~70°の範囲で発達するが、縦亀裂やクサビ型状を呈する箇所もみられる。ハンマー打撃により濁音を発して割れる。岩級区分は一部D級を呈するが全体としてはDL級を主体とする。
		Ss	砂岩・礫岩	56~貫入不能	最大65cm長の棒状コアで採取される砂岩・礫岩で3.85~5.72m厚で確認される。硬質でハンマー打撃により金属音を発する。岩級区分C1級。

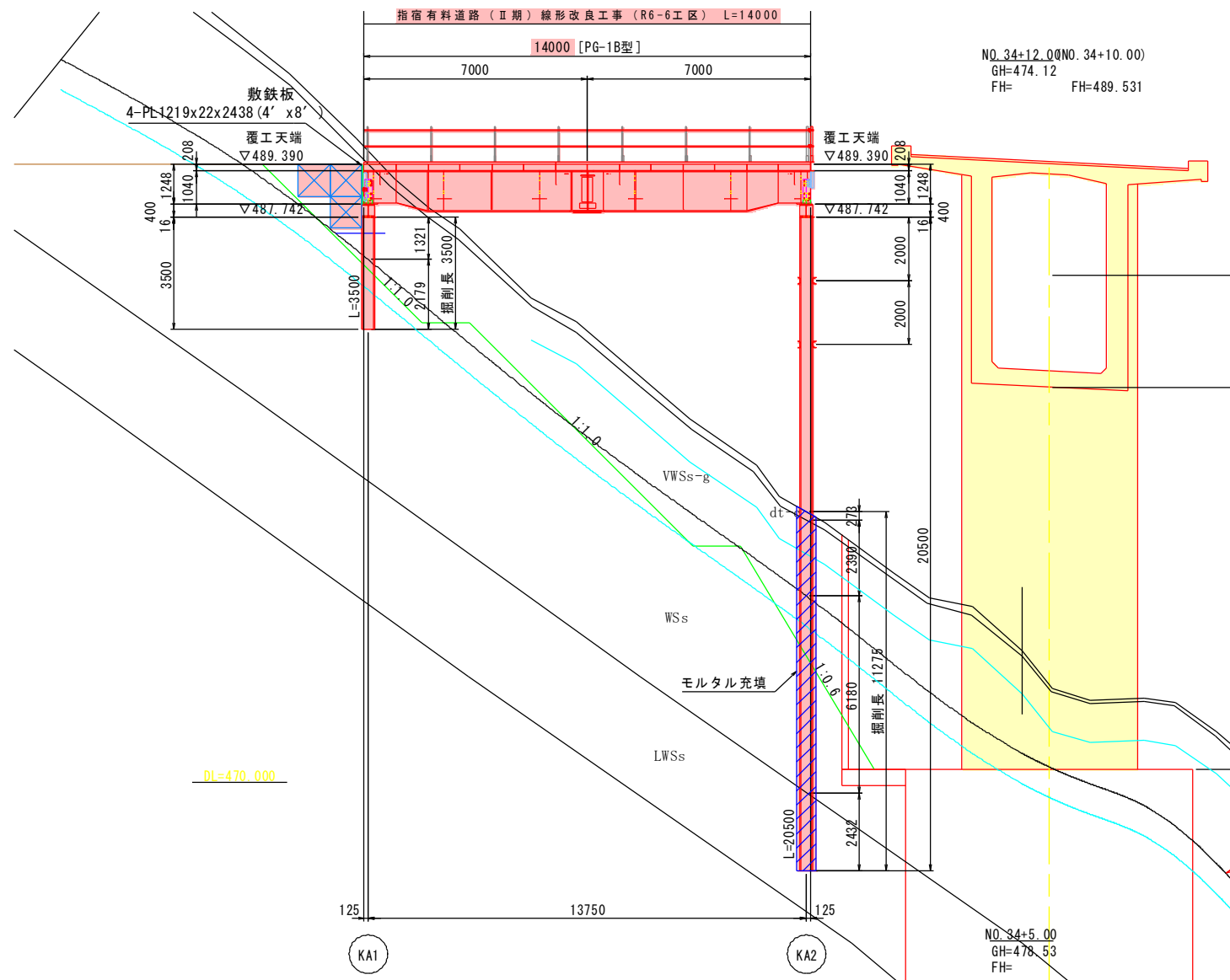
## 実施設計図

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R6-6工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市 喜入中名 町 地内
図面種類	横断図
縮尺	1:100
図面番号	全 13 葉 第 6 号

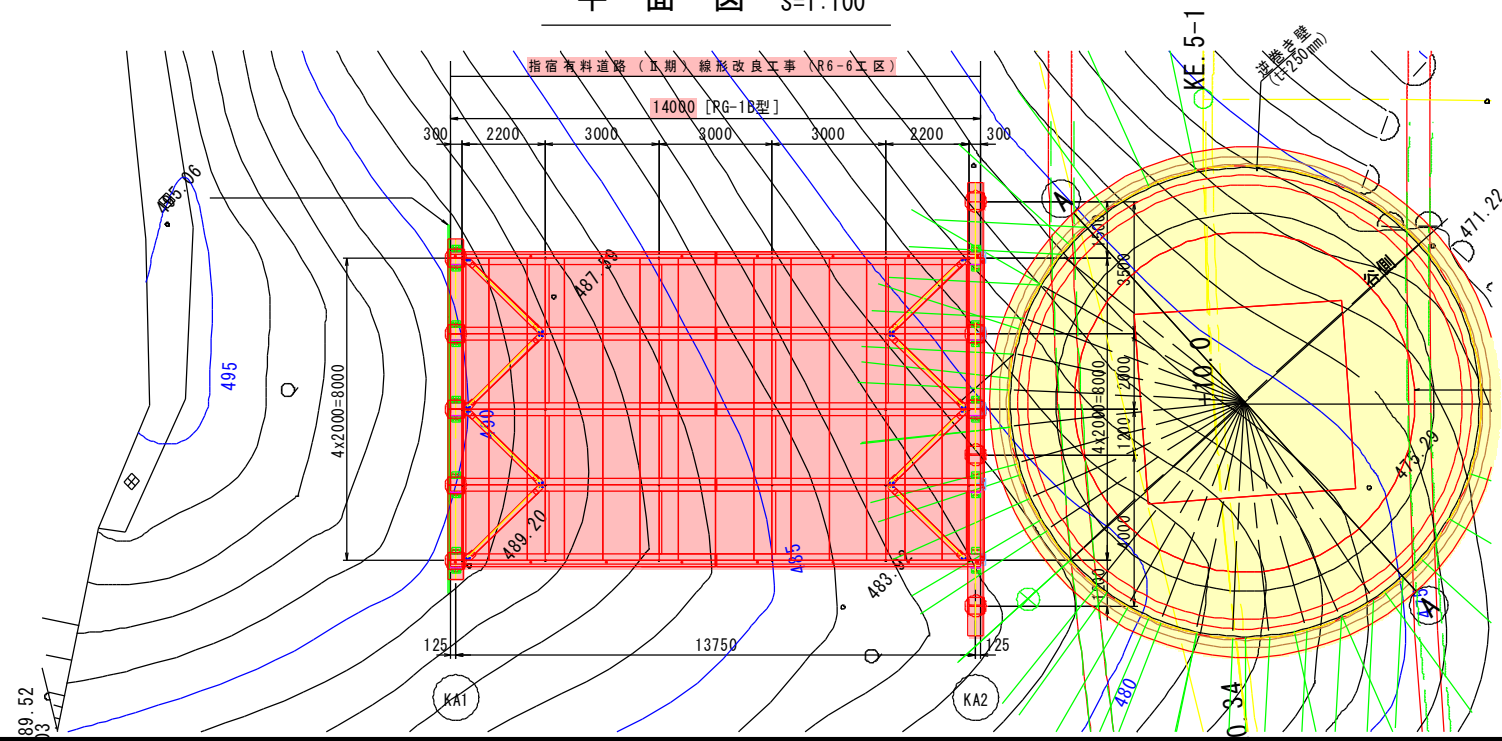


# 5号橋一般図

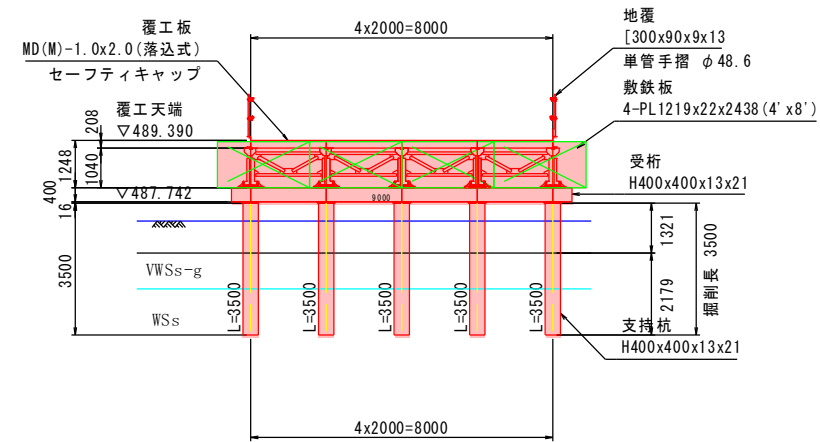
側面図 S=1:100



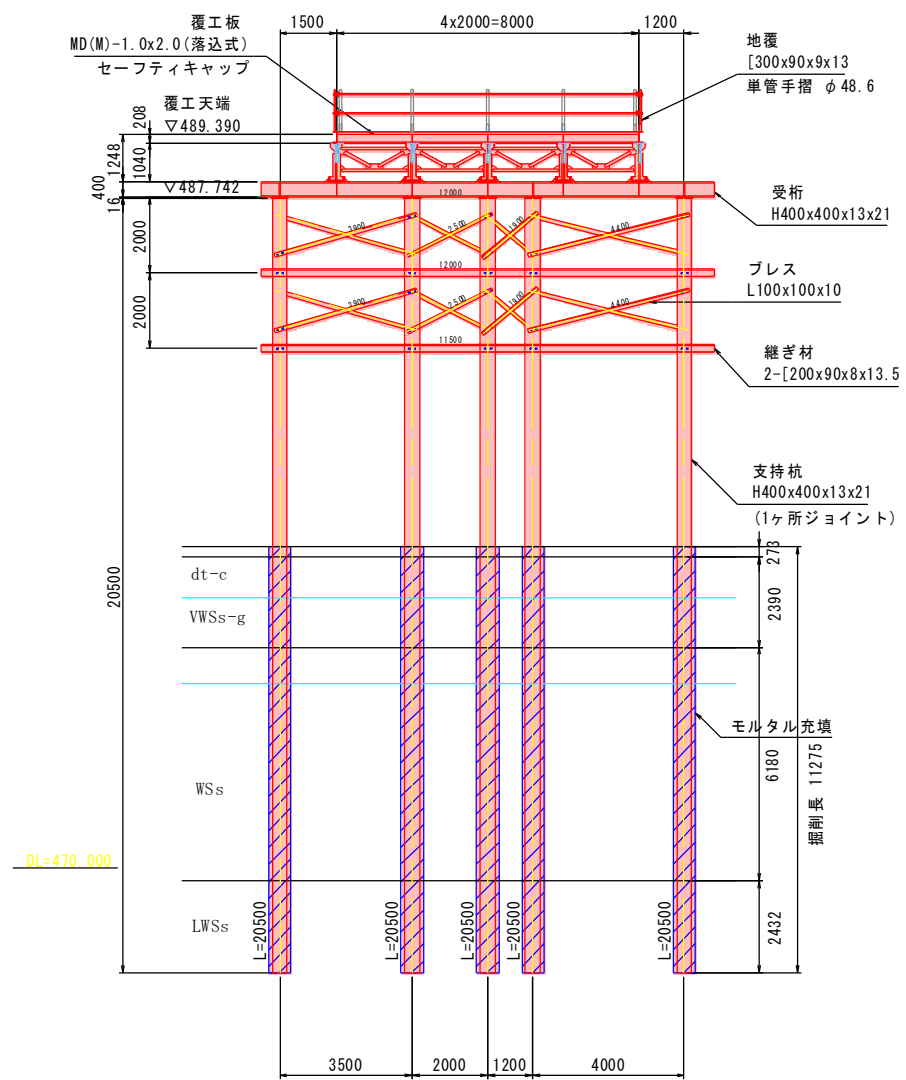
平面図 S=1:100



KA1 断面図 S=1:100



KA2 断面図 S=1:100



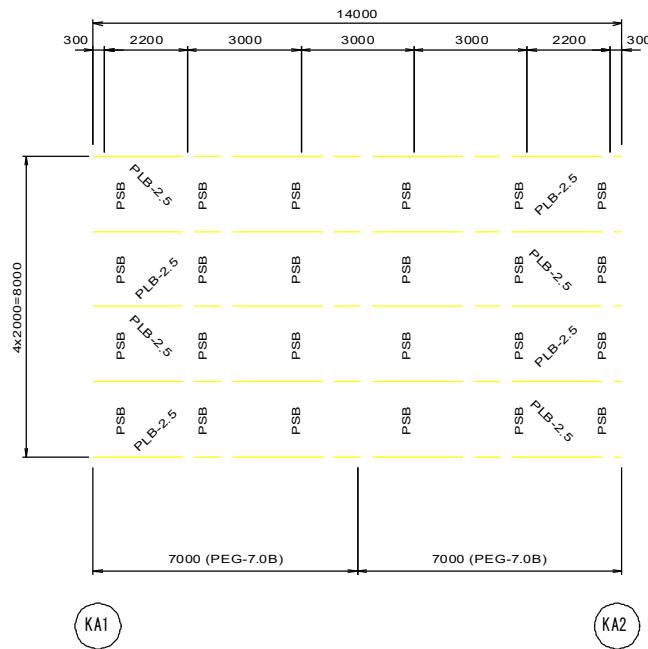
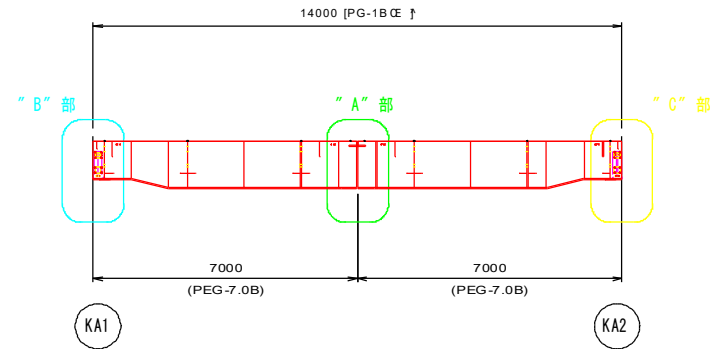
実施設計図

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(二期)線形改良工事(R6-6工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	5号橋一般図
縮尺	図示
図面番号	全 13 葉 第 8 号

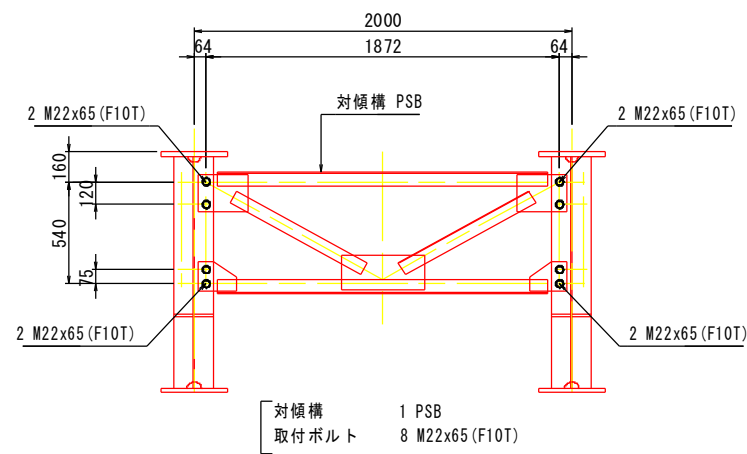


# 5号橋上部工詳細図(その1)

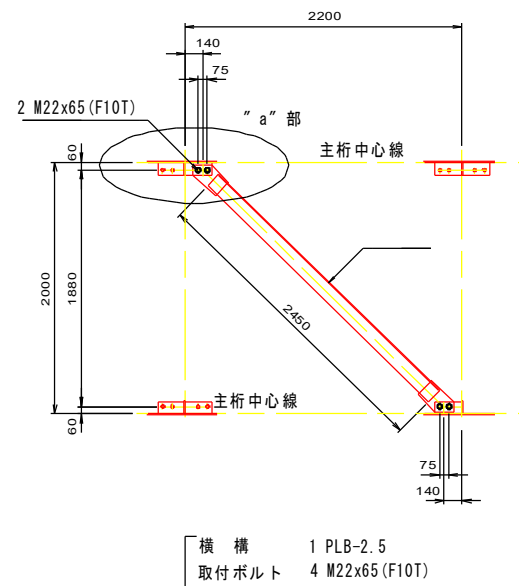
主桁・対傾構・横構 配置図 S=1:100



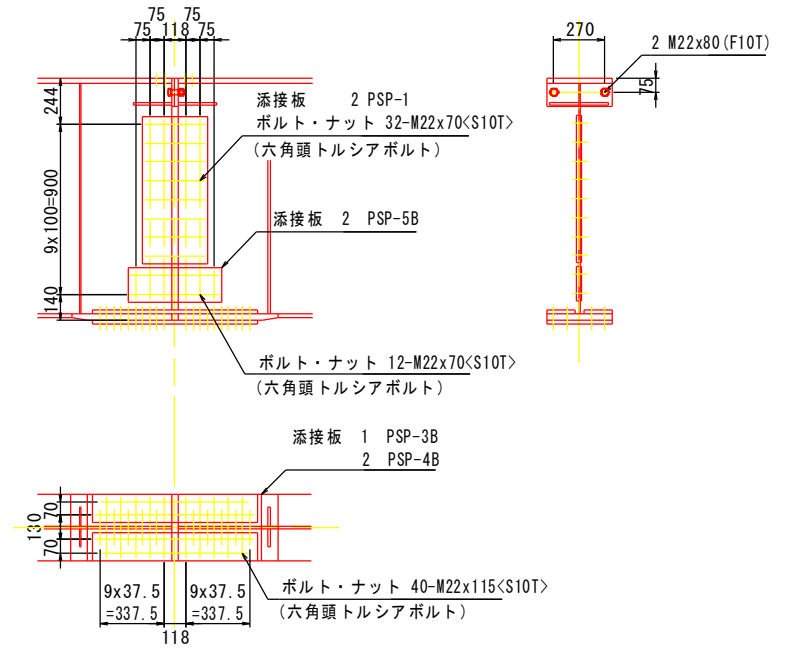
対傾構 S=1:20  
支点部・中間部対傾構



横構 S=1:30



主桁の添接("A"部) S=1:20

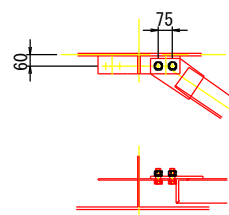


※ <S10T>は、六角頭トルシアボルトを示す。

- 添接板 2 PSP-1
- 2 PSP-5B
- 1 PSP-3B
- 2 PSP-4B
- ボルトナット 40 M22x115<S10T> (六角頭トルシアボルト)
- 2 M22x 80 (F10T)
- 44 M22x 70<S10T> (六角頭トルシアボルト)

- 注1) ウェブ及び下フランジの添接には 六角頭トルシアボルトを使用し 他は六角高力ボルトを使用する。
- 注2) 下フランジでは ボルトをすべて外向きに挿入する。
- 注3) ドリフトピンを 下フランジボルト穴に打ち込み 位置決めを行う。
- 注4) 上フランジのエンドプレートを密着させるため ボルト締めは上フランジから行う。

"a"部 拡大図 S=1:20

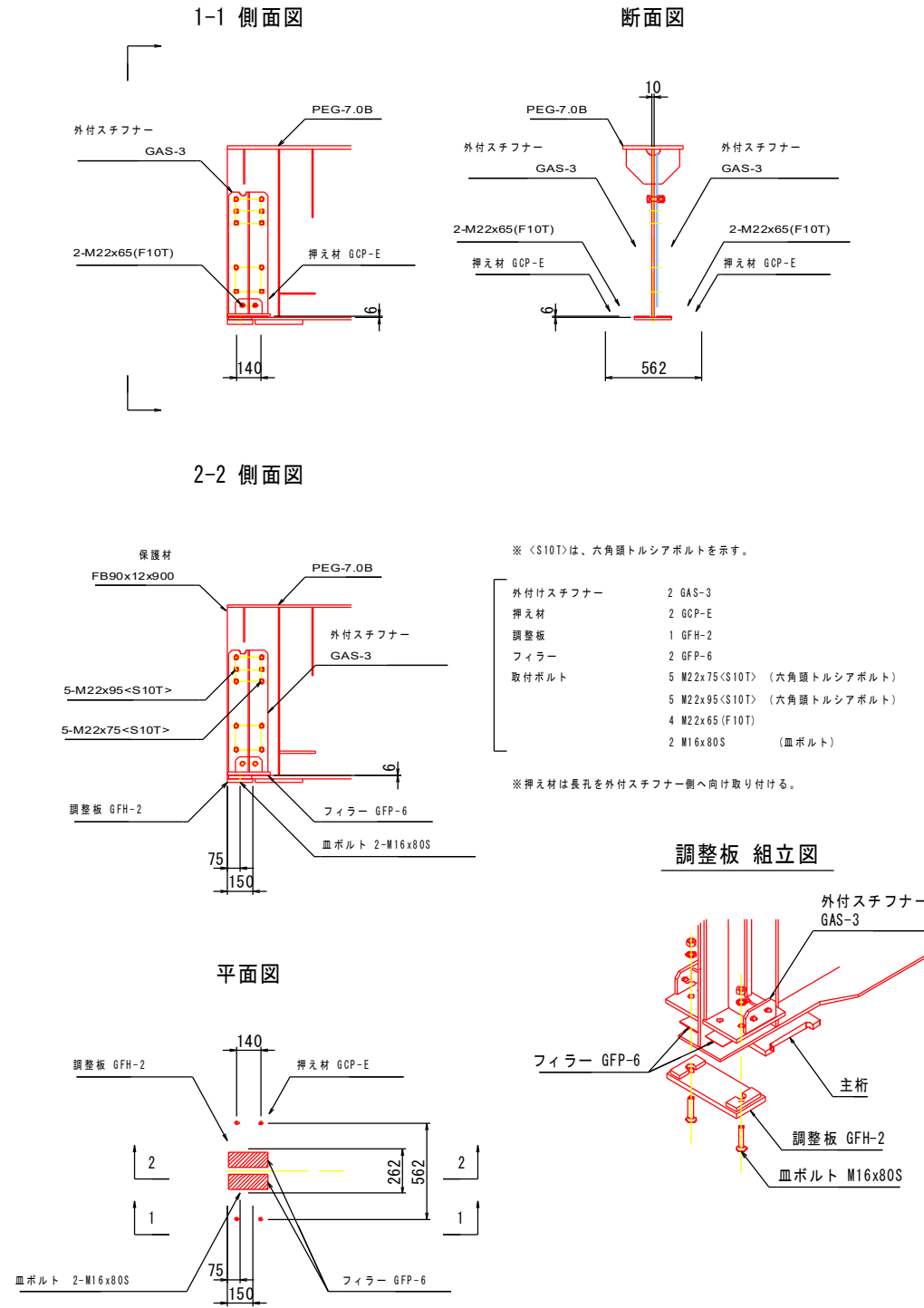


実施設計図

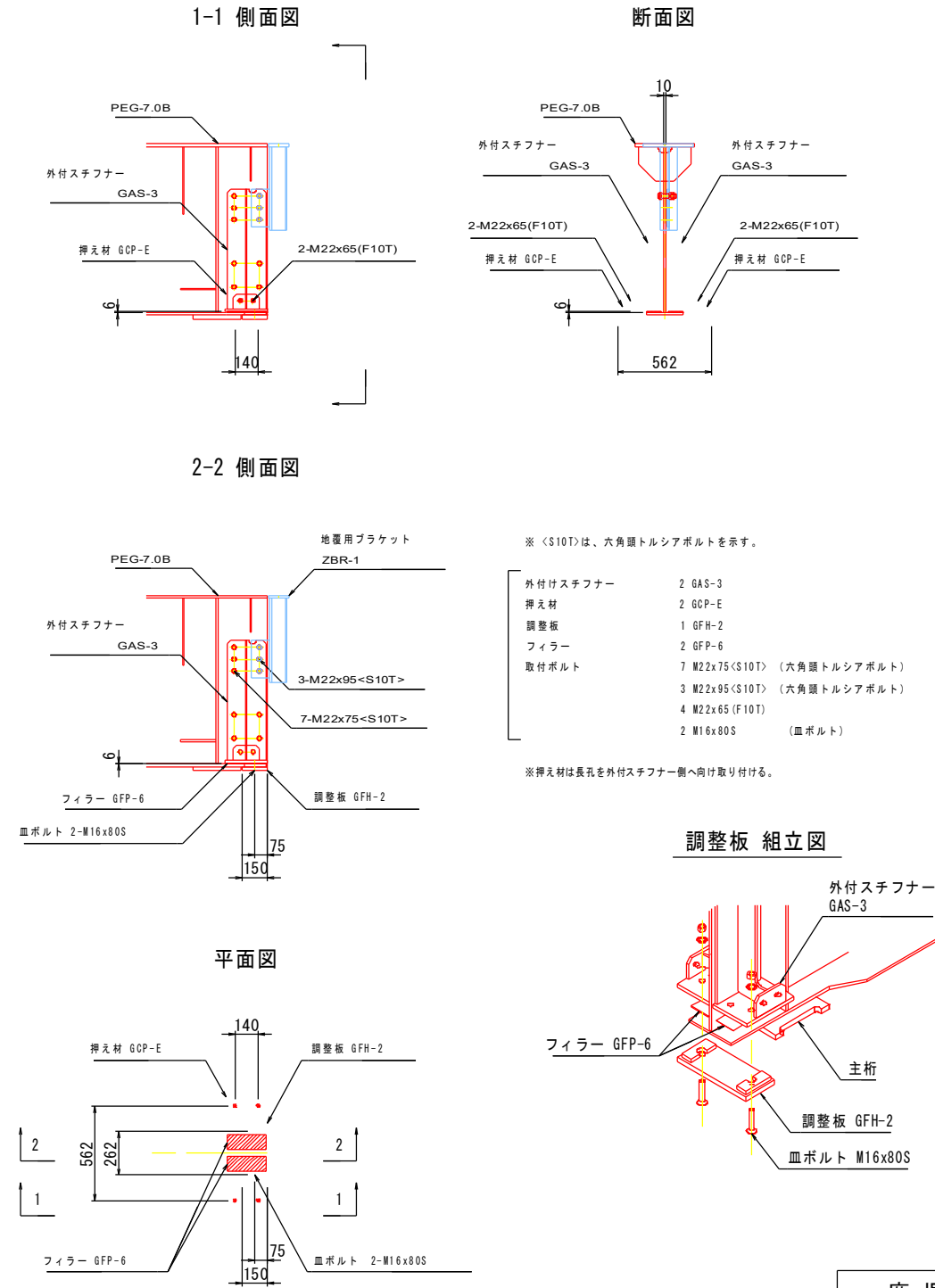
鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(二期)線形改良工事(R6-6工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	仮設構台上部工詳細図(その1)
縮尺	図示
図面番号	全 13 葉 第 9 号

# 5号橋上部工詳細図(その2)

” B ” 部 支点部 S=1:20



” C ” 部 支点部 S=1:20



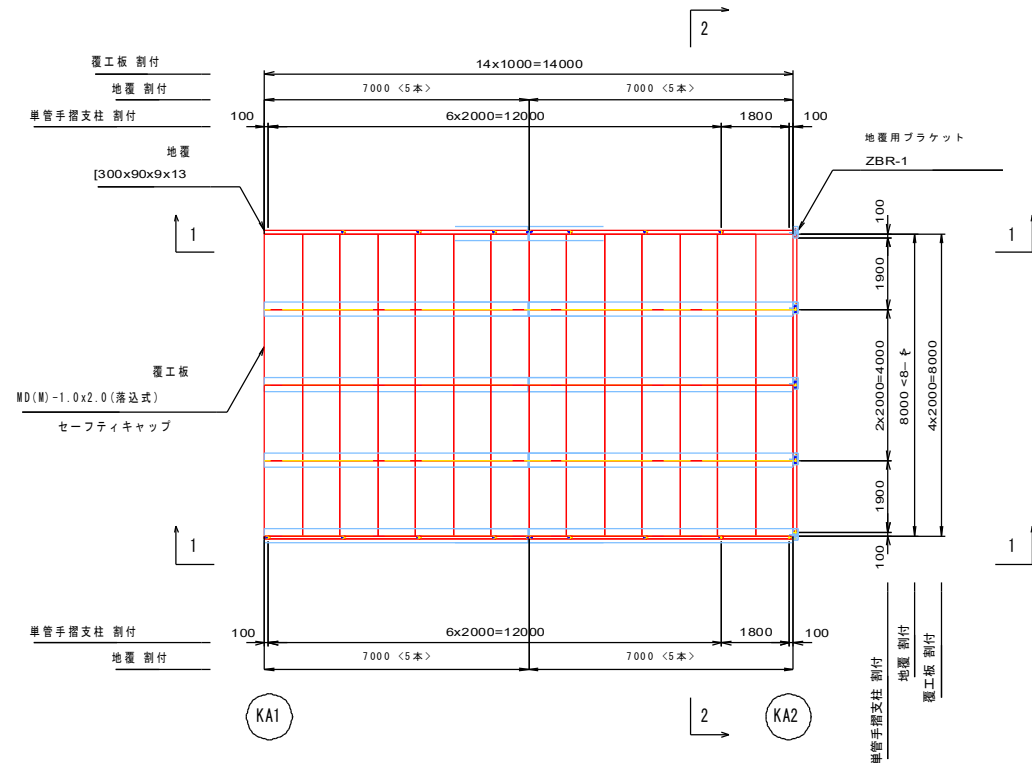
実施設計図

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(二期)線形改良工事(R6-6工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	仮設構台上部工詳細図(その2)
縮尺	図示
図面番号	全 13 葉 第 10 号

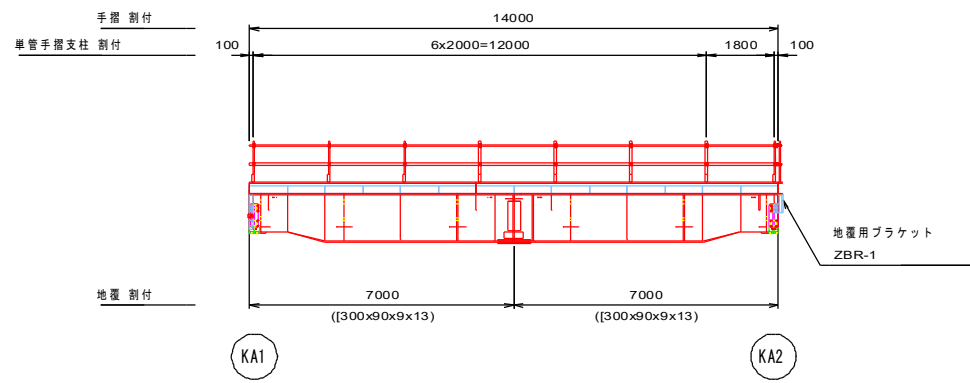
# 5号橋上部工詳細図(その3)

覆工板・地覆・単管手摺支柱 配置図 S=1:100

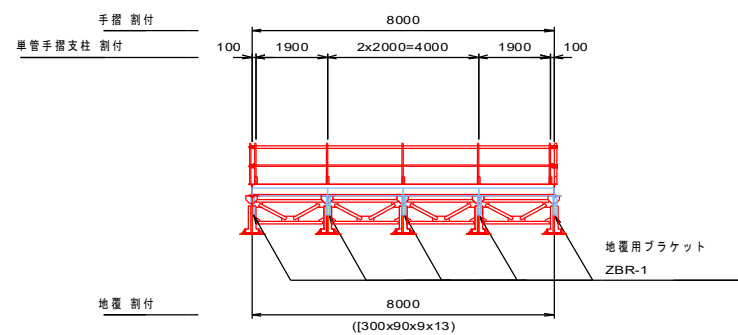
※ < >内の本数は、地覆取付ボルト本数とする。



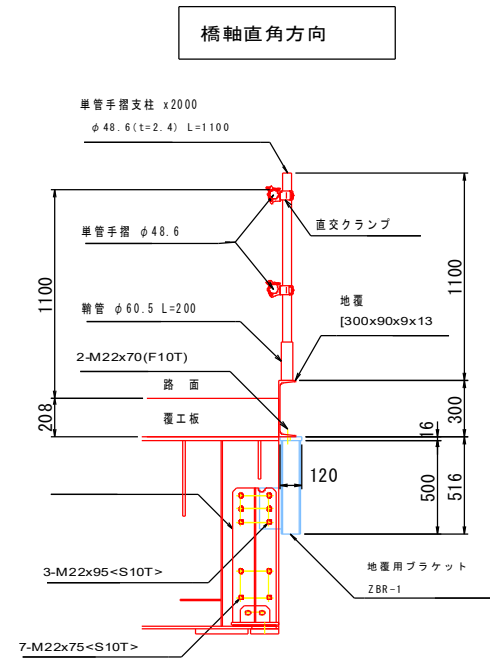
1-1 手摺割付図 S=1:100



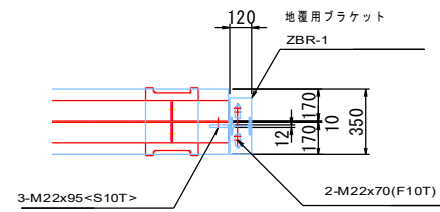
2-2 手摺割付図 S=1:100



地覆・手摺 取付詳細図 S=1:20

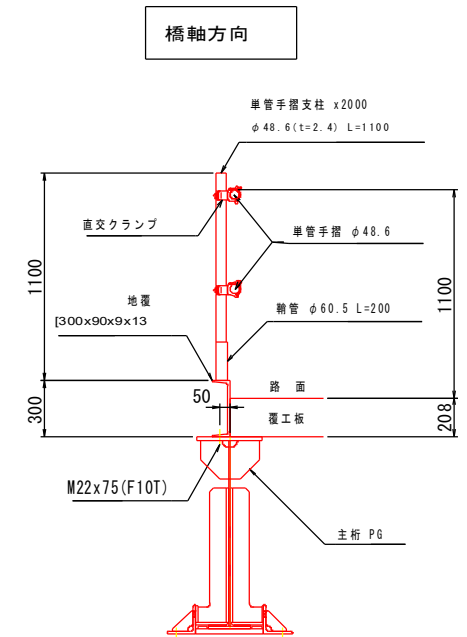


平面図



<S10T>は、六角頭トルシアボルトを示す。

地覆・手摺 取付詳細図 S=1:20



実施設計図

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R6-6工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	仮設構台上部工詳細図(その3)
縮尺	図示
図面番号	全 13 葉 第 11 号

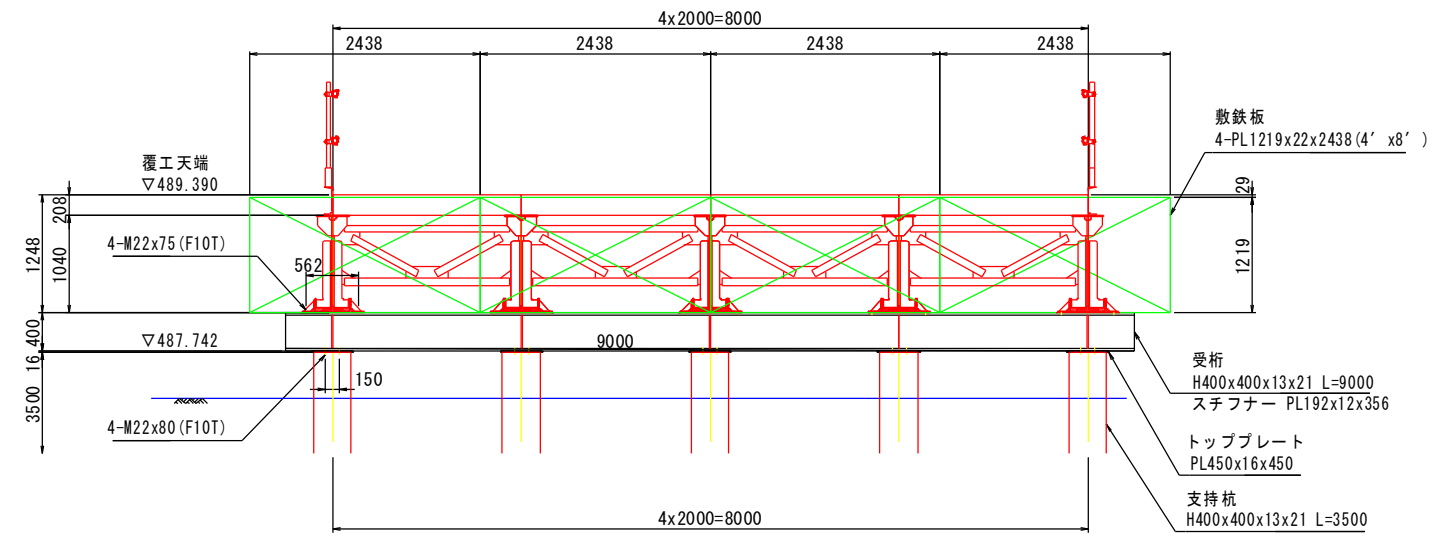
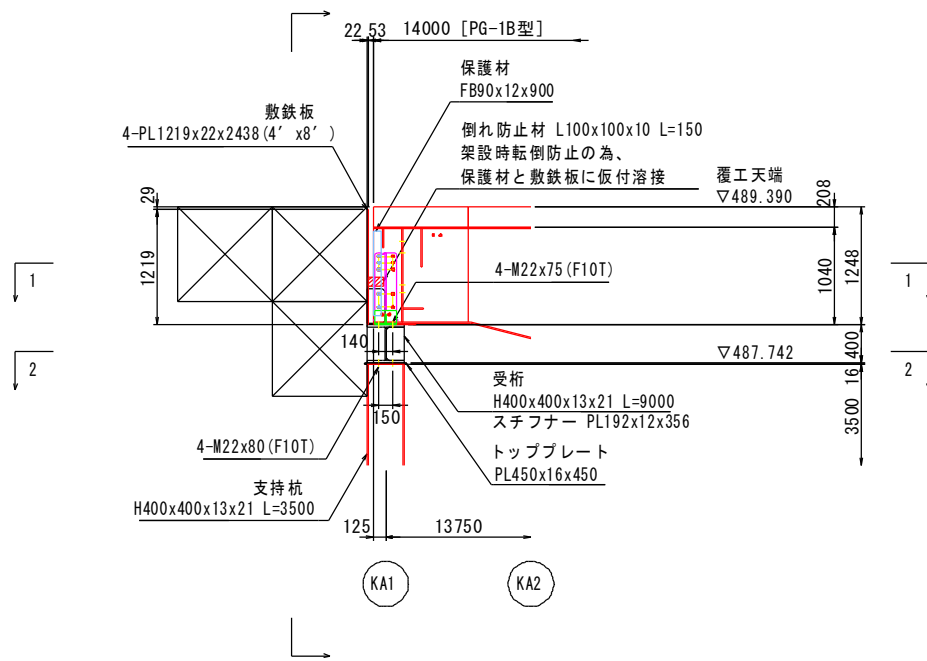


# 5号橋下部工詳細図(その1)

< KA1 >

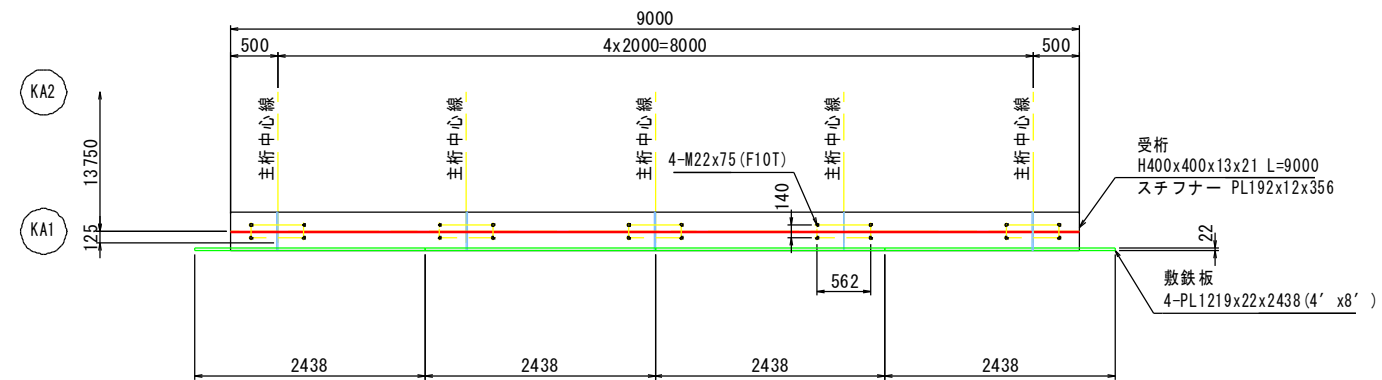
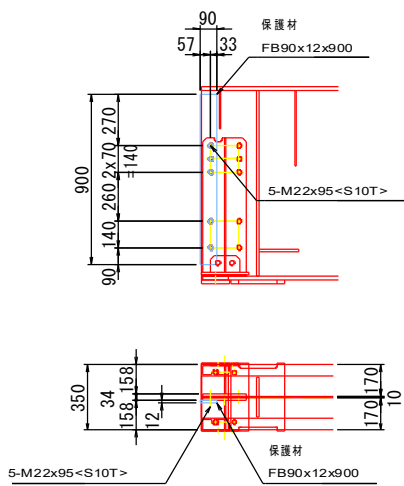
側面図 S=1:40

断面図 S=1:40

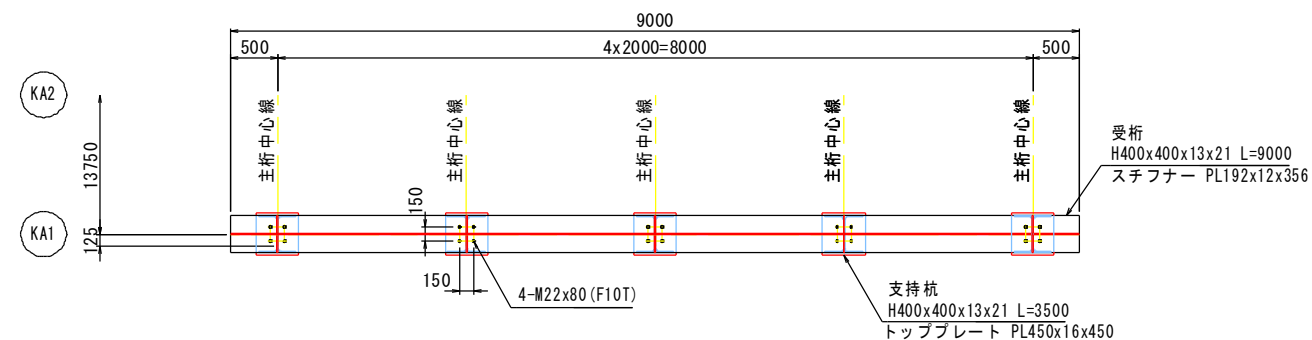


保護材詳細図 S=1:20

1-1 平面図 S=1:40



2-2 平面図 S=1:40



※ <S10T>は、六角頭トルシアボルトを示す。

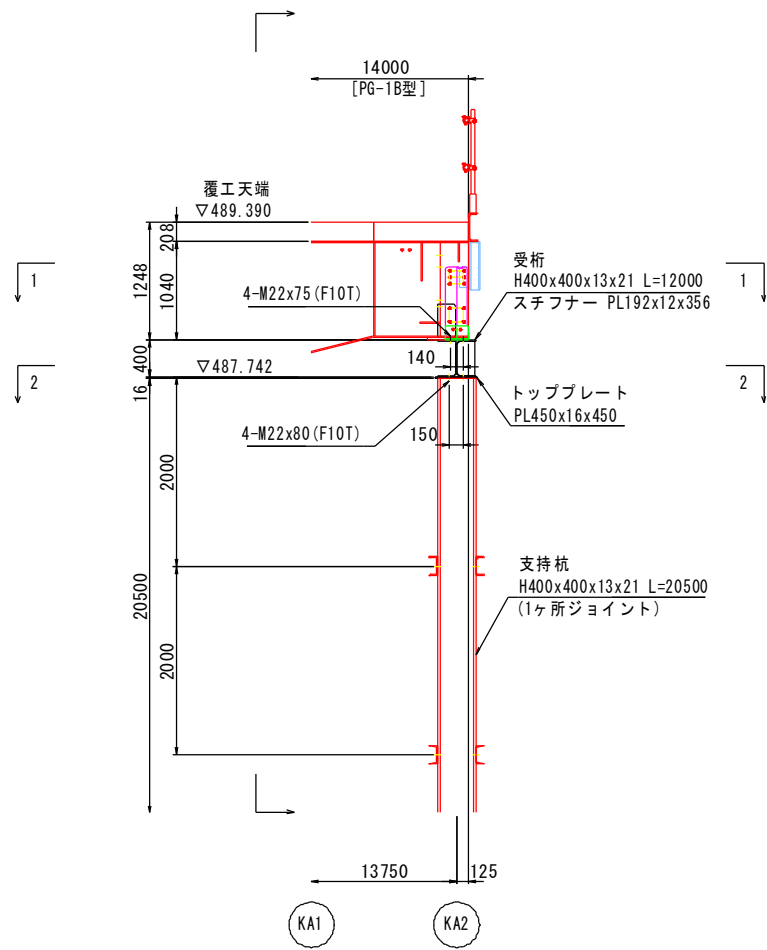
**実施設計図**

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(二期)線形改良工事(第6工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	仮設構台下部工詳細図(その1)
縮尺	図示
図面番号	全 13 葉 第 12 号

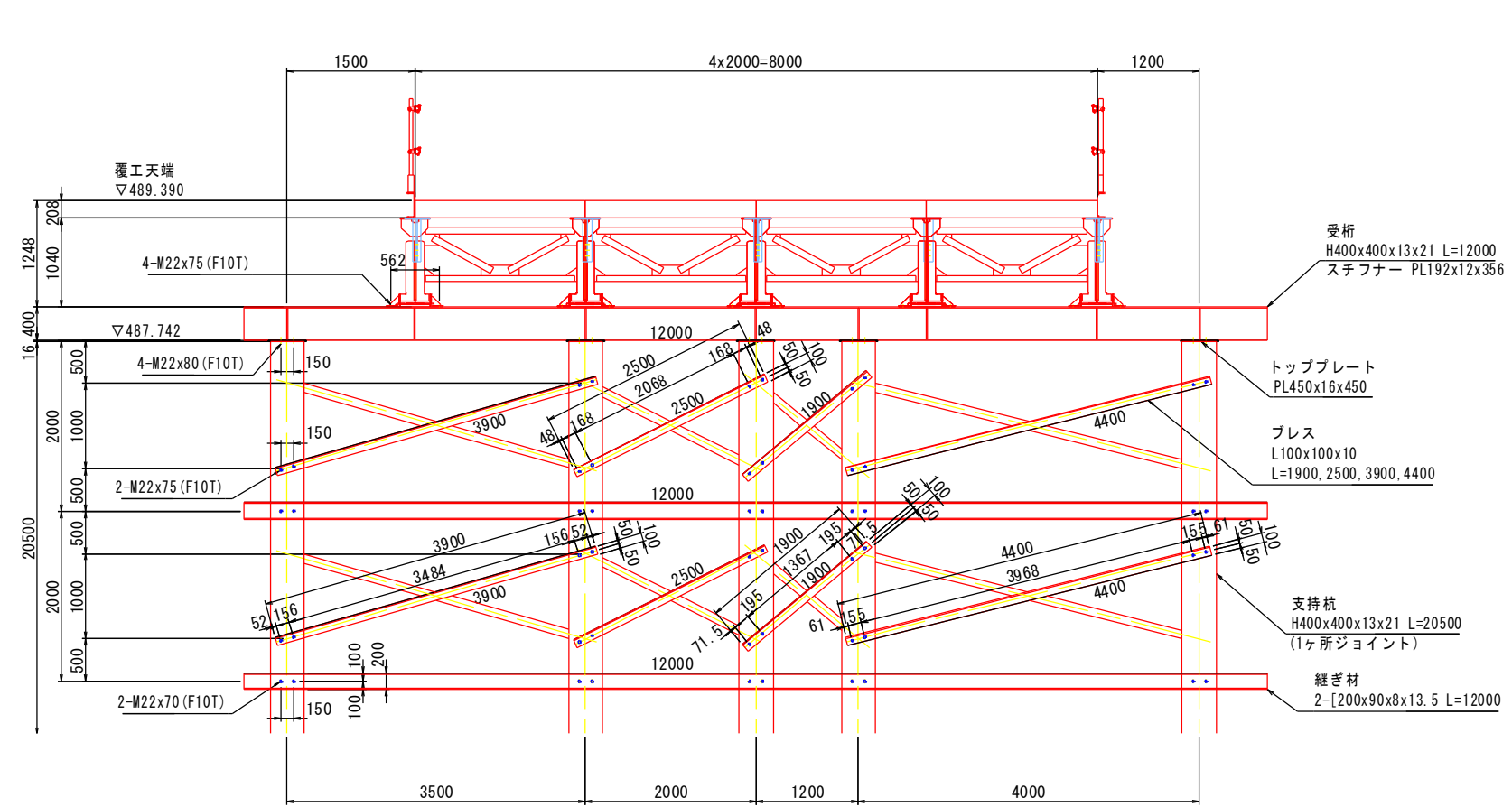
# 5号橋下部工詳細図(その2)

< KA2 >

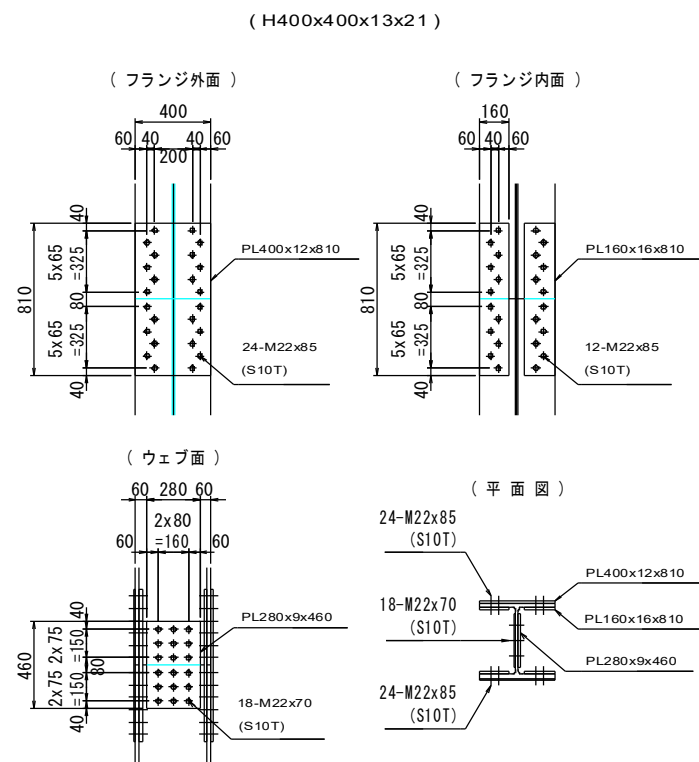
側面図 S=1:40



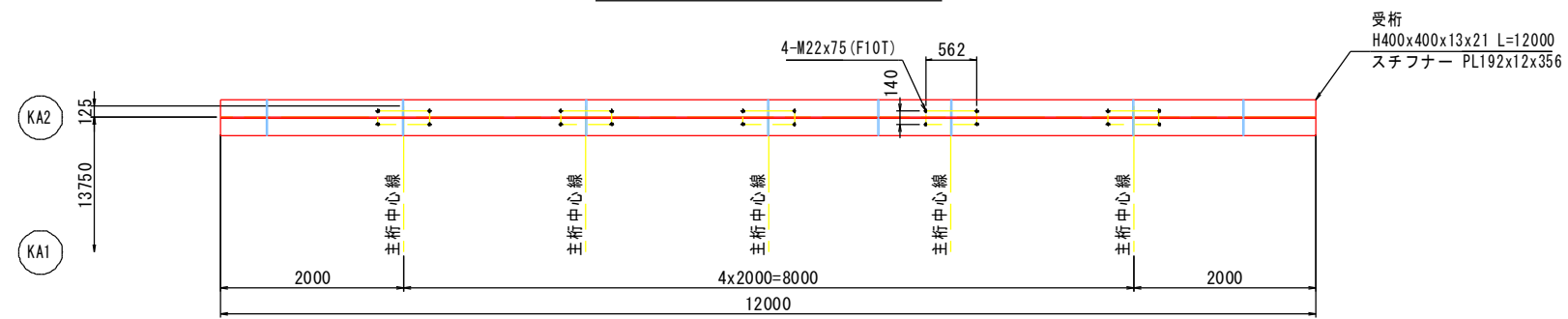
断面図 S=1:40



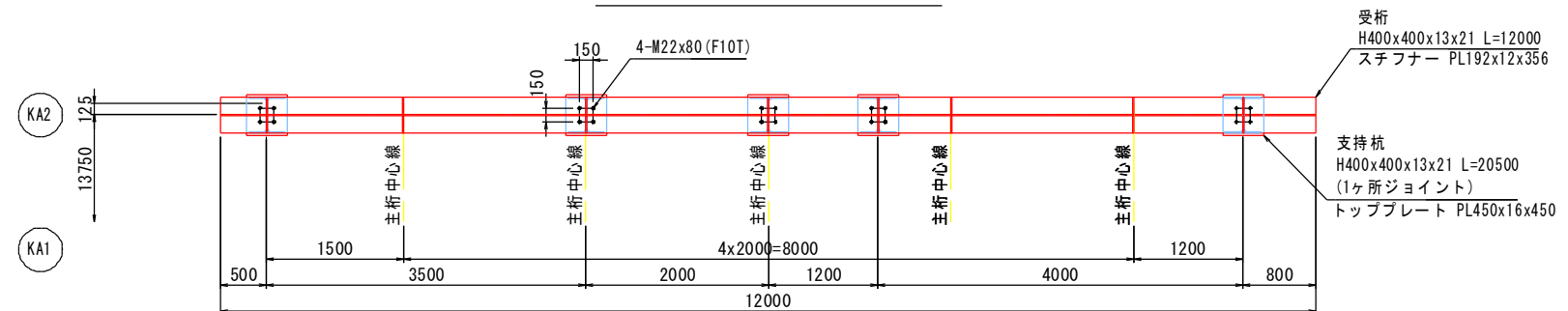
支持杭接合部詳細図 S=1:20



1-1 平面図 S=1:40



2-2 平面図 S=1:40



実施設計図

鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(二期)線形改良工事(R6-6工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	仮設構台下部工詳細図(その2)
縮尺	図示
図面番号	全 13 葉 第 13 号